

最新機自腹実戦！！

実戦：佐藤 和弥

S戦コレ!徳川家康KE



タイプ	A+ART
実戦エリア/導入台数	東京都台東区5台

今回はS戦コレ!徳川家康KEを実戦してきました。
 スペックは純増3.5枚、HEY鏡(大都)、チェインクロニクル(サミー)に続く6号機ATタイプ3機種目となっております。
 最初の2機種と違う点として一度ATに突入すると有利区間によるコイン減が一切無く、Tが続く限りコインが増え続ける仕様となっております。

今日の一枚♪

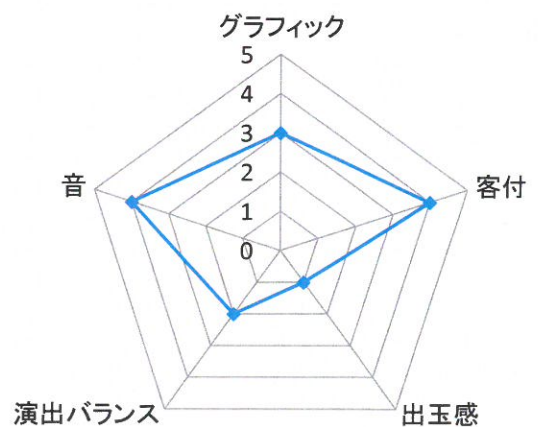


それでは実戦に移ります。
 着席したのはAT14回前回AT終了後44ゲームヤメの台。まず着席して最初に感じたのが液晶の大きさ。前々作の戦コレ2と比べるとかなり大きく感じます。液晶が大きいとリールが小さくなりがちですがこの筐体に関して言うと従来の筐体とほぼ同じサイズで目押しもしやすく好感が持てました。初当りは投資5000円246回転。何やらチャンスゾーンからの当選だったと思います。この初当たりが4連で終了し獲得枚数は417枚とマズマズ。そして次の当りは221回転、1/16384のレジェンド目からのAT直撃でした。後日調べたところこのレジェンド目の1/8でロングフリーズ+エンディングが確定という事を知りました。残念ながらこのATでの獲得は疑似ボーナス3+AT6連で721枚という中途半端な感じで終わってしまいました。

まさかのレジェンド目降臨!!!

感想としてはATのゲーム数上乘せが無く、よほどの間違いが無い限り一撃で有利区間を完走する事は無さそうなので結果的には他の6号機と比べて出玉性能的にはほぼ一緒なんだなと思いました。

投資	回転数	結果	備考
5000円	246	AT4連	417枚獲得
	221	BB3+AT6連	721枚獲得
	250	ヤメ	
	投資5000円	+11000円	



実戦者評価